

# JIS

UDC 547.41 : 546.13 : 543-4

K 8197

## *N*-1-ナフチルエチレンジアミン 二塩酸塩 (試薬)

Ⓢ JIS K 8197-1996

平成 8 年 3 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和25.11.10 改正：平成8.3.1

官報公示：

原案作成協力者：日本試薬連合会

審議部会：日本工業標準調査会 化学分析部会（部会長 二瓶 好正）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部繊維化学規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。



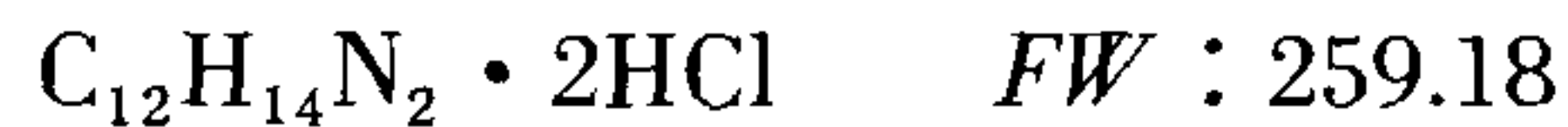
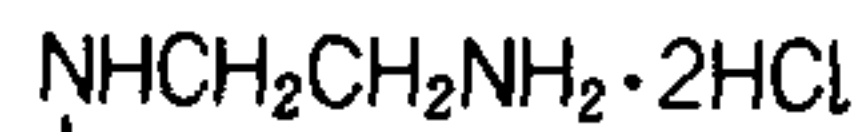
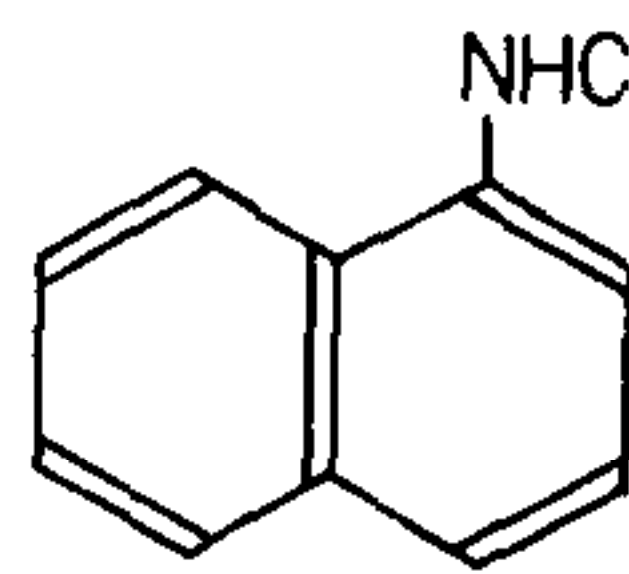
日本工業規格

JIS

***N*-1-ナフチルエチレンジアミン  
二塩酸塩 (試薬)**

**K 8197**-1996

*N*-1-Naphthylethylenediamine dihydrochloride



1. **適用範囲** この規格は、試薬として用いる*N*-1-ナフチルエチレンジアミン二塩酸塩について規定する。

**備考** この規格の引用規格を、次に示す。

JIS K 0067 化学製品の減量及び残分試験方法

JIS K 0068 化学製品の水分測定方法

JIS K 0113 電位差・電流・電量・カールフィッシャー滴定方法通則

JIS K 0117 赤外分光分析方法通則

JIS K 8001 試薬試験方法通則

2. **共通事項** この規格に共通する事項は、JIS K 8001による。

3. **種類** 特級

4. **性質** *N*-1-ナフチルエチレンジアミン二塩酸塩は、次の性質を示す。

(1) *N*-1-ナフチルエチレンジアミン二塩酸塩は、白～わずかに紅色の結晶性粉末で、水にやや溶けやすく、エタノールに溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

(2) **定性方法** 試料の赤外吸収スペクトルをJIS K 0117によって測定すると、波数2920 cm<sup>-1</sup>、1580 cm<sup>-1</sup>、1490 cm<sup>-1</sup>、1400 cm<sup>-1</sup>、1140 cm<sup>-1</sup>及び770 cm<sup>-1</sup>付近に主な吸収を認める。この場合、試料調製はJIS K 0117の6.2(1)(錠剤法)による。赤外吸収スペクトルの一例を図1に示す。